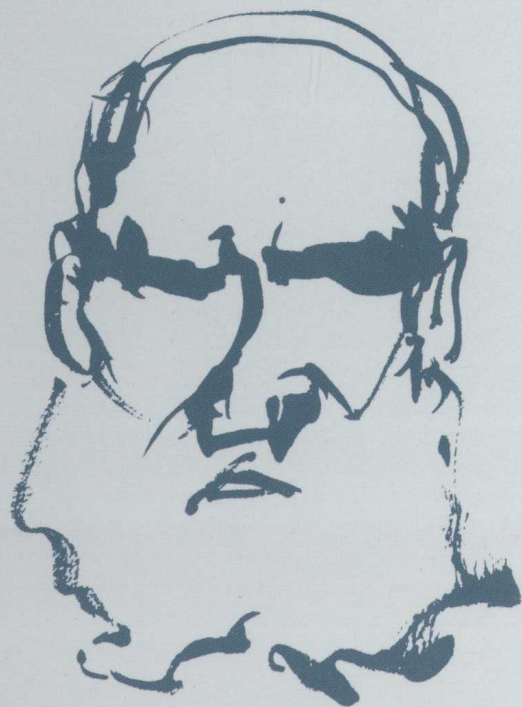


シーポフの冒険

あるいは今は昔のボードビル

オクジャワ

沼野充義・恭子 共訳



群像社

シーボツの冒険

あるいは今は昔のボードビル

ПОХОЖДЕНИЯ ШИПОВА



群像社

訳者略歴

沼野充義

1954年、東京生まれ。東京大学卒。1981年より85年までフルブライトの留学生としてハーバード大学に学ぶ。現在、東京大学教養学部助教授。著書に『永遠の一駅手前—現代ロシア文学案内』『屋根の上のバイリンガル』他、訳書にレム『金星応答なし』『枯草熱』（共訳）他。

沼野恭子

1957年、東京生まれ。東京外国語大学卒。1980年より83年までNHK国際局ロシア語放送に勤務。現在、東京大学大学院総合文化研究科（比較文学比較文化専攻）博士課程。

現代のロシア文学 9

シーポフの冒険 あるいは今は昔のボードビル

一九八九年十月三十日 初版発行 ©

著者 オクジャワ

訳者 沼野充義

装幀 沼野恭子

発行者 山本美智代

発行所 浅川彰三

株式会社 群像社

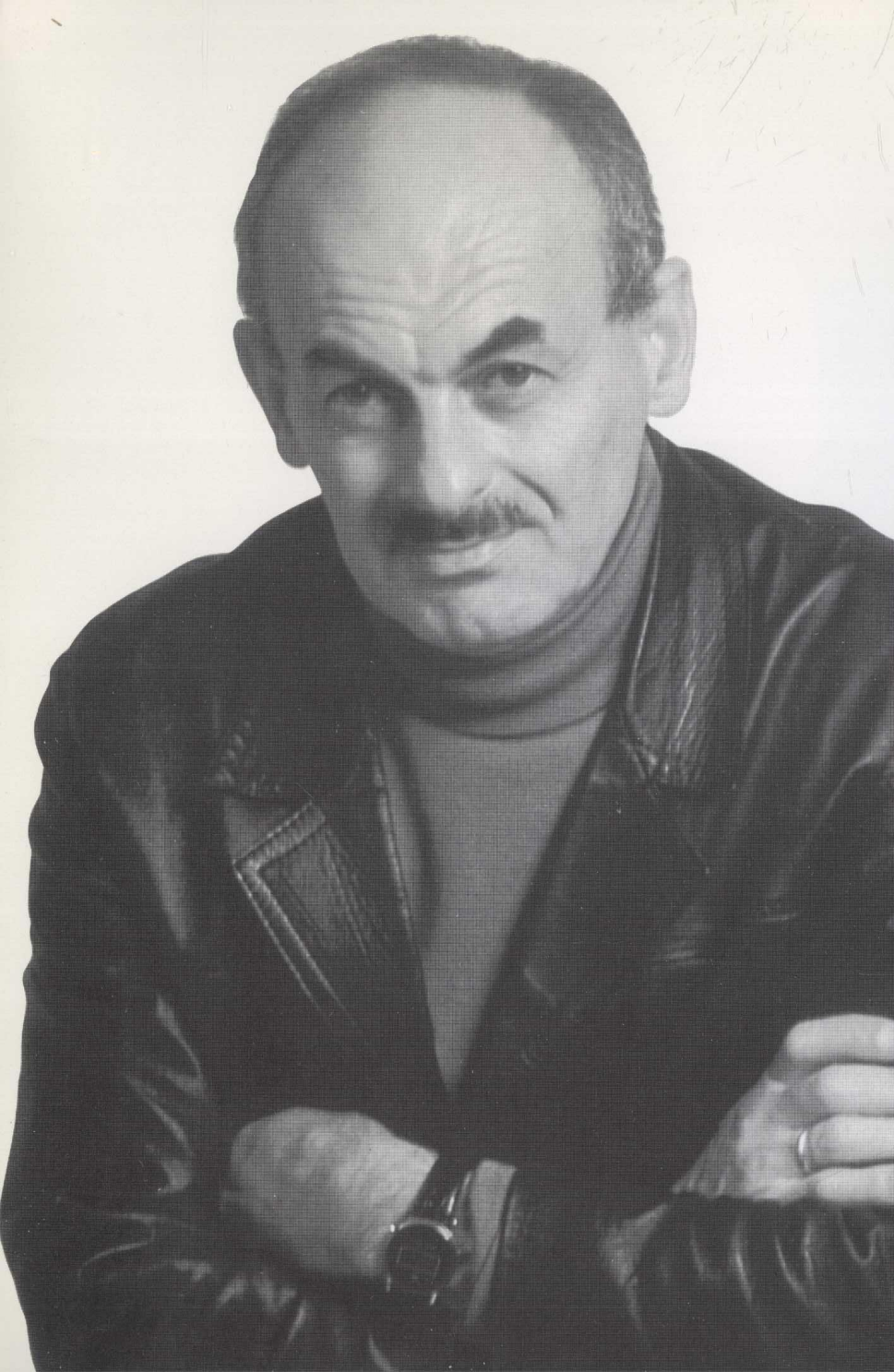
〒100 東京都千代田区猿樂町二—三一

振替 東京四—九五九四三

電話(〇三)二九一—六一五三

万一落し乱丁の場合はおとりかえ致します

ISBN4-905821-19-3 C0397



**ПОХОЖДЕНИЯ ШИПОВА
ИЛИ СТАРИННЫЙ ВОДЕВИЛЬ**

by БУЛАТ ОКУДЖАВА

Copyright © by Bulat Okudzhava

This Japanese edition is published in 1989

by Gunzoshya, Publishers, Tokyo

by arrangement with

VAAP (The Copyright Agency of the U.S.S.R.), Moscow.

シーポフの冒険、あるいは今は昔のボードビル

——— 本当の出来事 ———

登場人物

レフ・ニコラエヴィチ・トルストイ（愛称リョーヴァ） 伯爵、陸軍砲兵隊退

役中尉、トゥーラの地主、文士、三四歳。

ワシーリイ・アンドレーヴィチ・ドルゴルーコフ 公爵、侍従武官長、憲兵隊
名譽長官、皇帝直屬官房第三課長、国家評議会委員、五八歳。

ピョートル・アレクサンドロヴィチ・ワルーフ 官房長官、内務大臣、四七
歳。

アレクサンドル・リヴォヴィチ・ポターボフ 陸軍少将、憲兵隊長、第三課主
任、四四歳。

パーヴェル・アレクサンドロヴィチ・トゥチコフ 侍従武官長、モスクワ軍務
総督、国家評議会委員、五九歳。

ゲンリフ・キプリヤノヴィチ・クレイツ 伯爵、モスクワ警視總監、五〇歳。

ニコライ・セラフィモヴィチ・ムラートフ トゥーラ駐屯憲兵隊大佐、四八歳。
マトリョーナ モスクワの町人、年齢不詳。

ダリヤ・セルゲーヴナ・カスパリッチ 通称ダーシャ、カスパリッチ大尉の未
亡人、年齢不詳。

カラシヨフ クラビヴナ郡警察署長。

コベリヤツキー 郡警察分署長。

マリヤ・ニコラエヴナ・トルスタヤ レフ・ニコラエヴィチ・トルストイの妹、

伯爵夫人。

タチヤーナ・アレクサンドロヴナ・エルゴーリスカヤ　レフ・ニコラエヴィチ・トルストイの叔母。

ドウルノヴォ　憲兵隊大佐。

ドミートリイ・セミョーノヴィチ・シエンシン　陸軍中佐、モスクワ軍務総督付嘱託官吏。

シユリヤフチン　モスクワ市警察分署長。

アマデイ・ギーロス　しがない警察の協力者、密告屋、探偵、ギリシヤ人だが、ことによるとジプシーかイタリア人かも知れない。三〇歳。

ミハイル・イワノヴィチ・シーポフ（M・ジミーンと同一人物）　モスクワ市

警の刑事、^{サリ}掏摸の専門家、もとV・A・ドルゴルーコフ公爵の召使、三六歳。

居酒屋の主人、給仕、憲兵、馭者、百姓、農婦、ホテルの部屋付ボーイ、小間使い、玄関番、ホテルの客、学生、狼たち……

〔注「第三課」とは、皇帝ニコライ一世によって一八二六年に創設された皇帝直屬官房の六つのセクションの一つで、治安維持を目的とした秘密警察組織である。その仕事は、反体制活動に関する情報収集や取り締まり、刑務所の管理、政治犯の追放、検閲などであった。第三課はスパイと密告者の膨大なネットワークを全国に張り巡らし、憲兵隊の協力を得て活動した。しかし、虚偽の密告の増大にともない、この警察組織は所期の成果をあげることができなくなつて一八八〇年には閉鎖され、その機能は内務省に引き継がれた。〕

時
一八六二年





——憲兵隊佐官の上申書より——

……トゥーラ県に領地「ヤースナヤ・ポリャーナ」を所有し、そこに居住しております退役将校トルストイは、たいへん頭の良い男でありまして、どうもモスクワ大学で教育を受けたらしく、その自由主義的傾向には著しいものがありますが、現在、農民の間に読み書きを普及させるべく非常に熱心に取り組んでおりまして、このため、自分の領地に学校を設立し、教師に、これまた学生、特に何らかの事情によって大学を中退した者を招き寄せております。聞くところによりますと、トルストイのもとにはすでに十名の者がおり、賄い付きで部屋をあてがわれ、十分な俸給を与えられているらしく、その中には、種々の反宗教的非法法文書の出版や流布に加わった廉で監視下におかれているモスクワ大生アレクセイ・ソコロフがはいっていることが判明致しました。

トルストイの所に教師が全員集まった際に演説が行なわれ、その中で極めて多くのことがらが種々の不埒な出版物から引用された、という噂が伝わっておりますが、これがどの程度信憑性のあるものやら、保証の限りではございません……

⑧

トゥーラ駐屯憲兵隊大佐

ムラートフ殿

皇帝直屬官房第三課主任

聖ペテルブルグ発

トゥーラ県の領地「ヤースナヤ・ポリャーナ」に居住するレフ・トルストイ伯爵が、彼の地に設立した農民学校の教師として、主に何らかの事情で退学を余儀無くされた学生たちを招聘しており、それらの学生の中に、非合法文書の出版及び流布に関する目下審理中の事件に関与した廉で監視下におかれている元モスクワ大学学生アレクセイ・ソコロフがいる旨の報告を落掌。

同時に、過日、上述の学校に十名を数えると言うそれら教師たちの間で、不穩な内容の演説が行なわれた模様であると伝えられている。

上述の情報が如何なる程度信憑性のあるものか慎重に探知し、前述トルストイ伯爵に関する報告と、貴官が前述演説を入手することが可能と認めればそれに関する報告も添えてその後の経過を当方に通知されたい。

ちなみに、レフ・トルストイ伯爵は『幼年時代』『青春時代』『セヴァストポリの思い出』等の著者であると思われる。

陸軍少将ポターポフ



皇帝直屬官房第三課主任

皇帝侍從武官、受勲陸軍少将

ポターポフ殿

トゥーラ県駐屯憲兵隊佐官より

トゥーラ市発

……小官の内密の調査により、秘密監視下にあるモスクワ大学学生アレクセイ・ソコロフが、レフ・トルストイ伯爵の領地「ヤースナヤ・ポリャーナ」に農村教師として到着したことが判明いたしました。

モスクワ県駐屯憲兵隊佐官、ヴォエィコフ陸軍大佐の通報によれば、レフ・トルストイ伯爵は、平民に読み書きを普及させるべく、自らの領地に学校を設立し、教師としてソコロフその他の学生を招致し、その数は十名にもものぼっているとのことであります。そのため、小官が再度調査いたしましたところ、トルストイ伯爵が開いた郷や村のための小学校には、教師として、県立中学校の卒業生たちとともに、秘密監視下にある大学生数人はいっていることが判明いたしました。閣下のご命令を遂行すべく、恐れ多くも以上、慎んでご報告申し上げる次第であります。

陸軍大佐ムラートフ

——第三課長、憲兵隊名誉長官、V・A・ドルゴルーコフ公爵宛、ポターポフ陸軍少将の非公

式覚書より――

閣下！

……トウーラ県の領地にレフ・トルストイ伯爵が開設した学校が、秘密監視下にある大学生たちの隠れ家となっているとの情報は、ムラートフ大佐の報告によって確認されました。

現在進行中の事実鑑み、すなわち、煽動者や社会主義者のみならず、自由主義的傾向を標榜している人々までが公然と政府に闘いを挑んでいる時である故、入手情報はできるだけ、細心の注意を要するものとして扱わねばなりません。

午前三時

――ポターポフ少将宛、V・A・ドルゴルーコフ公爵の覚書より――

……そして、これは重要視しないわけにはいかないだろう。

ワルーエフ大臣、また場合によっては、大臣を通じてクレイツ伯爵と、事実をより明らかにする可能性について検討されたい。

この場合、細心の注意を要するこの種の機密の任務を遂行し得るような密偵の参加と協力が得られるよう、手配しておくことは有益ではなからうか。

この件に関しては、その筋の者たちと事前に協議されたい。最終的には面談の上で決定すること

にしよう。

ただし、最終的に真相が究明されるまでは、決してトルストイ伯爵に面倒をおかけしないようにすべてを取り計らわねばならない。蓋し、伯爵の事業に非難すべき点などなかった、ということもあり得るからである。ついでながら、私はほとんどそう確信しているのだが……

——P・A・ワル―エフ内務大臣宛、ポターポフ少将の覚書より——

……何となれば、公爵は貴殿の御助言を望まれ、本件に貴殿がご協力下さることも大いに期待しておられるので……

——モスクワ警視総監G・K・クレイツ伯爵宛、P・A・ワル―エフ内務大臣の公式指令より——

……かかる事態にあつては、本件を託すべき候補者の選択がこの上なく入念に行なわれるよう、強く要請するものである。